



坂下東小学校だより

坂下ひがし

会津坂下町立坂下東小学校

令和2年1月24日

No. 7

発行者：校長 神内 透

☎ (84) 3450

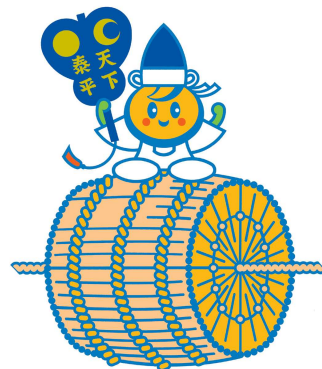
令和2年 子年 3学期が始まりました

令和になって2年目。今年の干支は子年。子年は十二支のうちの最初の干支と言うことで、新しいことを始めるのには最高の年とも言われています。子ども達も新たな目標を立て、3学期をスタートさせたようです。3学期も本校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

外の様子を見ると会津の学校とは思えないほど、校庭は乾いており、休み時間に子ども達が元気にサッカーなどをして楽しく過ごしています。お便りでもお知らせしましたが、暖冬による雪不足のため、残念ながら今月29日の上学年のスキー教室は中止することとなりました。

下学年のスキー教室の可否については、1月30日に判断してお知らせしたいと思います。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

さて、インフルエンザですが、本格的に広がる時期を迎えました。本校でも、わずかながら罹患者がおります。どうぞ、ご家庭でもマスク、手洗い、うがいについての指導をよろしくお願い致します。



JAよつばさんから 牛肉をいただきました

今年もJAよつばさんからのご厚意で、坂下給食センターに84kgもの牛肉をいただきました。福島県産のおいしい牛肉を子ども達に食べさせたいとの思いからこの事業が続けられ、今年で15年目になるそうです。この取り組みは、食育の一貫であることと、県内のおいしい食材（牛肉）を子ども達に味わってほしいとのことで始まったのだそうです。

今回は、1年2組にJAの関係者3名と、齋藤町長様をお招きし、子ども達と和やかに牛丼を食べていただきました。

子ども達は、やわらかくておいしい牛肉に笑顔満面。町長様や畜産農家の方に、いろいろと質問をしながら、楽しそうに食べていました。

また、普段なかなか完食できないでいたお子さんも、この日ばかりは、完食をして自慢げに担任の先生に食器を見せていました。



お知らせ

「学校だより」をカラーでご覧になりたい方は、ホームページをご覧ください。
ホームページでは、学校の各種行事等の様子を、いち早く掲載しています。
HP : <http://www.town.aizubange.fukushima.jp/bangehigashisyo/>



ブラジルちびっ子訪問団がやってきました

1月14日（火）～20日（月）の一週間、今年もブラジルから11名のちびっ子訪問団がやってきました。日本から見るとちょうど裏側に位置するブラジルは、冬でも沖縄ぐらいの気候だそうです。

そんな子ども達の一番のお目当ては、ホームスティと雪遊び。暖冬の会津でしたが、なんとか雪合戦や雪だるま作りは体験できた子ども達。とても楽しそうでした。

学校では、着付けや茶道、箏、団子さし、相撲、居合見学など日本の文化に触れることができました。それぞれの学級でも、温かく迎えられて、楽しく交流ができたようです。

町でのイベントとしては、大俵引きや福豆俵まき、餅の試食、町長訪問などを体験しました。滞在中の子ども達は、それぞれ本校の児童の家庭でホームスティをし、各家庭のプランで楽しく過ごしたようです。

坂下町を出発する日は、ブラジルの子どもたちも、東小学校の子ども達も別れを惜しんで涙を流す子ども達がたくさん見られました。

ホームスティを受け入れていただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



東小学校での歓迎会



ブラジルの子どもたちのダンス



ホストファミリー主催の歓迎パーティ



初市福豆俵まき体験



大活躍の大俵引き（白組の勝利）



色彩豊かに団子さしを体験



「はっけ（き）よい」相撲体験



給食では、カレーうどんを堪能



お別れ会は全校児童で踊った『パプリカ』、最後はアーチでお見送り



子ども達が作った雪だるま